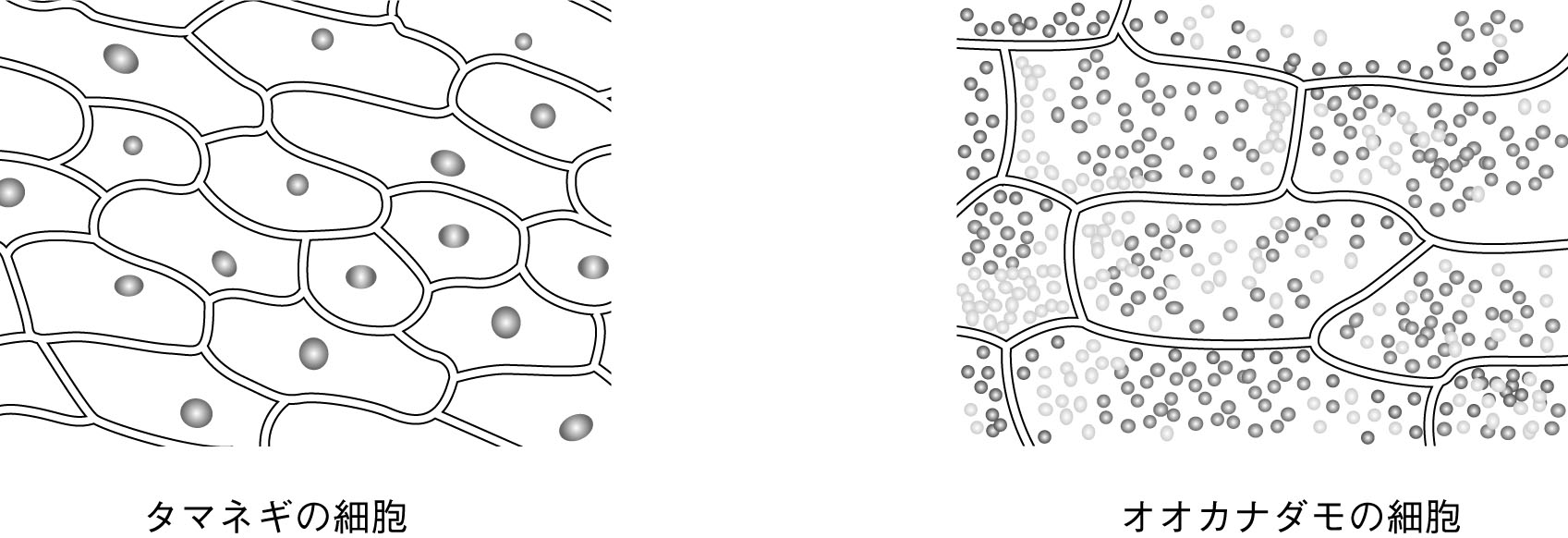
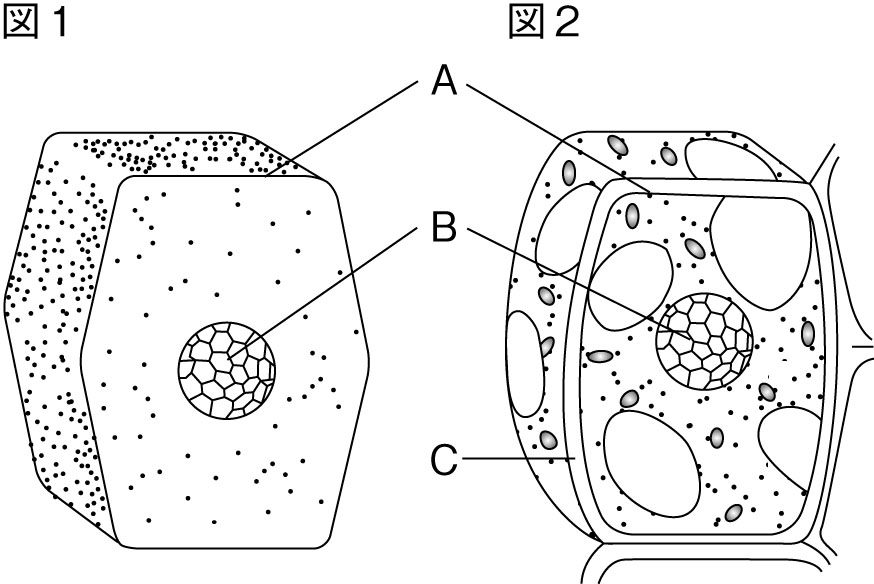
|  |  |
| --- | --- |
| 章末評価問題 | 動物のくらしやなかまと生物の変遷  　１章　生物の体をつくる細胞 |

【１】　顕微鏡でタマネギとオオカナダモの細胞を観察して比べた。これについて，次の問いに答えなさい。

１．タマネギの細胞にはなく，オオカナダモの細胞に見られる小さな緑色の粒は何か。

２．細胞の核を染色するのに用いる染色液は何か。



【２】　右の図は，植物の細胞と動物の細胞を模式的に示している。これについて，次の問いに答えなさい。

１．動物の細胞は図１と図２のどちらか。また，なぜそのように考えたか理由を簡単に説明しなさい。

２． 植物の細胞と動物の細胞に共通なつくりＡ，Ｂは何か。

３．Ｃのように細胞と細胞をしきる壁は何か。

【３】　生物の体の成り立ちについて，次の問いに答えなさい。

１．体が１つの細胞からできている生物を何というか。

２．１の生物の例を１つあげなさい。

３．体がさまざまな種類の多くの細胞からできている生物を何というか。

４．形やはたらきが同じ細胞が集まったものを何というか。

５．植物の葉で，表皮組織と葉肉組織ではどちらが光合成をよく行っているか。

６．動物の胃や心臓，植物の葉や根など，４が集まってつくられているものを何というか。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年 | 組 | 番 | 名前 |  |

【１】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ |  |  |
| ２ |  |  |

【２】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ |  |  |
| 理由 |  |
| ２ | Ａ | Ｂ |
| ３ |  |  |

【３】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ |  |  |
| ２ |  |  |
| ３ |  |  |
| ４ |  |  |
| ５ |  |  |
| ６ |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 章末評価問題  （解答と解説） | 動物のくらしやなかまと生物の変遷  　１章　生物の体をつくる細胞 |

【１】

解答

１．葉緑体

２．酢酸オルセイン溶液（または，酢酸カーミン溶液，酢酸ダーリア溶液）

解説

１．オオカナダモは日光を受けて光合成を行う。光合成は葉緑体で行われる。

２．細胞の核の染色に用いられる。

【２】

解答

１．図１

理由…図２の細胞には，細胞壁，葉緑体，液胞があるので植物の細胞とわかる。

２．Ａ…細胞膜 Ｂ…核

３．細胞壁

解説

３．植物の細胞の形を保ち，植物の体を支える役割がある。

【３】

解答

１．単細胞生物

２．ゾウリムシ(アメーバなど)

３．多細胞生物

４．組織

５．葉肉組織

６．器官

解説

１．ゾウリムシやアメーバのように１つの細胞で体ができている。

４．動物も植物も形やはたらきの同じ細胞が集まってつくられる。

５．葉肉細胞は葉緑体を多くふくみ光合成を行う。

６．組織がいくつか集まってつくられる。